

令和6年度 採点用
「海風の国」佐世保・小値賀 観光マイスター認定試験
【問題/解答用紙】(9/24 開催)

※設問文中の〇〇は文字数と関係ありません。

漢字指定以外の問題で、漢字間違いの場合は部分点1点。
漢字指定の問題での漢字間違い・ひらがなは部分点なし。

【小値賀】3問(問題1～3)

問題1 小値賀町内の他の海岸が黒々とした玄武岩の岩肌や白砂の浜であるのに対し、この海岸は打ち寄せられた赤い砂や岩でできています。この赤い砂や岩は、太古の昔に噴火した火山の噴出物に含まれていた鉄分が酸化したものとされており、それらの一部が砂礫となり、形成された海岸です。この海岸の名前を答えよ。

答え _____

問題2 小値賀島は「日本で最も美しい村」として認められており大小17の島々(うち集落があるのは6島)があります。あえて何もしない、暮らすように滞在できる大人向けの旅「〇〇ステイ」は、築100年以上経った〇〇のリノベーションで脚光を浴びました。〇〇を答えよ。

答え _____

問題3 世界文化遺産の構成資産内にもある〇〇教会。明治41(1908)年完成の鉄川与助の手によるレンガ造りの教会です。この教会が建つ場所は、潜伏キリシタンが移り住んだといわれる集落で、集落に住む17世帯の信者たちが建設のために貧しい暮らしを続け、力を合わせて費用を捻出したという歴史があります。この教会の名前を答えよ。

答え _____

【宇久島】3問(問4～6)

問題4 宇久島で最も高い〇〇は標高が258.6mあり、五島最北端の展望台からは南西方角へ向けて五島列島を一望できます。空が澄み渡った晴天時には北東の方角に壱岐・対馬を望むこともできます。〇〇を答えよ。

答え _____

問題5 島の西に続く断崖の一部に、「船隠し」と呼ばれている入江があります。これは、源平合戦の終結後、密かに身を潜めていた〇〇が文治3（1187）年、安住の地を求めて漂流中に宇久島の西海岸で宇久の海士たちに助けられた際、船を隠したのが名前の由来となっています。〇〇に入る武士の名前を答えよ。

答え _____

問題6 宇久島はかつて捕鯨やアワビ漁で活躍した海の侍「〇〇」が、今でも語り継がれており、島のいたるところに伝説を残しています。〇〇を答えよ。

答え _____

【九十九島】4問（問題7～10）

問題7 〇〇岳山頂近くに位置し、市街地と九十九島をパノラマで一望できる、九十九島八景の一つ〇〇展望台。平成21（2009）年に第二展望台が建設され、第一展望台とともにバリアフリーです。また、この展望台は美しい弦月形の屋根（シェル設計）が特徴です。〇〇を答えよ。

答え _____

問題8 九十九島は、佐世保港の外側から北へ25 kmにわたり島々が点在する海域のことで、島の密度は日本一といわれています。九十九島のほとんどが無人島ですが、有人島が4島あります。有人島の名前を全て答えよ。

答え _____

問題9 展海峰展望台に銅像がある佐世保海兵団軍楽長 田中穂積 が作曲したこの歌は、サーカスのジンタでも有名で、日本初のワルツとも言われています。この歌の名前を答えよ。

答え _____

問題10 九十九島を代表するこの花は、佐世保市の市花に指定されています。島のあちこちに生え、白地に紅色の斑点がある花をつけます。この花の名前を答えよ。

答え _____

【黒島】3問（問題11～13）

問題11 明治30（1897）年にフランス人〇〇神父が黒島へ来島し、本格的なレンガ造教会堂の建設が始まりました。そして、信徒の献金や労働奉仕により明治35（1902）年に完成しました。〇〇に入る神父の名前を答えよ。

答え _____

問題12 長崎鼻の断崖と大海原の景観に、季節の花や島民手づくりの特産御影石のテーブルやベンチが設えられた黒島にある〇〇展望所。しばらく足を止めて海風に吹かれたい場所です。この展望所の名前を答えよ。

答え _____

問題13 2018年7月、「長崎と天草地方の〇〇関連遺産」は世界文化遺産に登録されました。「黒島の集落」は構成資産のひとつです。〇〇に入るこの世界文化遺産の名称を答えよ。

答え _____

【九十九島北部・高島・相浦・小佐々・鹿町】3問（問題14～16）

問題14 4月から5月にかけて「つつじまつり」が開催され、10万本のつつじが山の斜面を朱色に染める風景や、眼下に広がる九十九島北部の眺望はまさに絶景です。公園内には100mの「ローラー滑り台」やたくさんの遊具がある「ちびっ子広場」や食事ができる「ピジターセンター」があり、4月から9月にかけては「キャンプ場」も開設され、家族で楽しむことができます。この公園の名前を答えよ。

答え _____

問題15 小佐々町にある〇〇公園は、樹林を活かした自然豊かな公園で、散策・休憩施設をはじめ、遊戯施設や運動施設などがあります。公園のシンボルは2対がそびえる大岩です。その1つで、高さ20mの大砂岩には、10代目平戸藩主松浦熙公（観中公）が掘らせたと言われる「〇〇」の大文字があります。〇〇を答えよ。

答え _____

問題16 東経129度33分、北緯33度12分に位置し、「日本〇〇の地」としてシンボル塔が立つ神崎鼻公園は、西海の海に抱かれた景勝地で、西北の海上に五島列島、平戸島を望むことができます。〇〇を答えよ。

答え _____

【江迎】3問（問題17～19）

問題17 江迎町にある〇〇は、元禄元（1688）年、平戸藩の七浦奉行を務めていた初代山下庄左衛門が藩命により酒造業を営み始めた酒蔵で、現在の13代目へと受け継がれています。創業当時から伝統的技法を守り続け、仕込みは10月から始まり3月頃まで手間をかけて行われています。〇〇を答えよ。

答え _____

問題18 〇〇の本尊は釈迦三尊が鎮まっており、子どもが群がって遊んでいる水掛地藏の信仰は、無垢な子どもの心に習慣となって残り続けています。京都の庭師による庭園は見事で、初夏は逆さ新緑、秋には逆さ紅葉が楽しめます。〇〇に入る寺の名前を答えよ。

答え _____

問題19 平成14（2002）年に始められた「肥前えむかえ〇〇まつり」。〇〇とは、発泡スチロールの玉に切れ目を入れ、色とりどりの布を押し込んだ飾り玉のことで、正月に柳の枝に餅等を吊るした飾り物が原型となっています。〇〇を答えよ。

答え _____

【吉井・白岳高原・世知原・柚木】3問（問題20～22）

問題20 県北地区最高峰の〇〇山の山頂にある展望台からは、360度の眺望が広がり、天気の良いときは五島列島や雲仙、阿蘇までも見渡すことができます。九州自然歩道に位置づけられており、野鳥や植物を観察しながら歩くことができます。またこの山には貴重なアカガシの原生林が現存しています。この山の名前を答えよ。

答え _____

問題21 天空の宿「〇〇」は、標高350mの県立自然公園の中に位置し、自然に囲まれた宿泊施設です。この建物は、世界的に有名な建築家黒川紀章氏の総合プロデュースにより、自然と近未来との融合をコンセプトに建てられました。〇〇を答えよ。

答え _____

問題22 吉井町の南部に連なる〇〇岳は、火山によって形成された山形で、この麓には〇〇大池があり、噴火口の跡ではないかと考えられています。ニレ科の落葉高木であるアキニレの群生は、雨期に大雨が続くと根元が水没し、とても神秘的な風景を見せてくれます。〇〇を答えよ。

答え _____

【三川内】3問（問題23～25）

問題23 三川内焼の特徴は、白磁に呉須（ごす）と呼ばれる藍色の顔料で、美しく繊細な絵付けを施す技法です。その技法を使った「染付献上〇〇」は、松と牡丹を背景に蝶と遊ぶ〇〇が描かれています。〇〇を答えよ。

答え _____

問題24 焼き物を窯で焼成する際に、焼き物のゆがみを防ぐための台は、1度しか使用されないことから、それを供養するための祭り「三川内焼窯元〇〇まつり」が、毎年、三川内皿山一帯で開催されています。窯元を自由に訪ねながら買い物を楽しむことができます。〇〇を答えよ。

答え _____

問題25 三川内焼伝統の技の一つである〇〇飾細工は、素地と同じ土で、細工の高度な技法を用いて形をつくる「手捻り」の一つです。先端の尖った竹の道具で、土の固まりから花びらの形に一枚ずつ起こしていきます。〇〇を答えよ。

答え _____

【早岐・宮】3問（問題26～28）

問題26 早岐では、安土桃山時代から「海の幸・山の幸」を持ち寄って物々交換をしていたことから、自然発生的に「市」が立つようになりました。現在も5月上旬の初市から始まるこのイベントの名前を答えよ。

答え _____

問題27 城間町に、第二次世界大戦末期に宮村国民学校の教師と児童が掘った防空壕があります。当時の校長先生の発案で、終戦まで（昭和18（1943）年8月29日～昭和20（1945）年8月15日）掘り続けられました。この防空壕は〇〇と呼ばれています。〇〇を答えよ。

答え _____

問題28 天明7（1787）年の創業以来、江戸時代の建物を現在でも使用している造り酒屋で、敷地内には歴史を感じさせる建物が並び、安政7（1860）年に建てられた母屋をはじめ、江戸時代末期建造の「瓶詰所」「旧むろ」「旧仕込蔵」、大正末期建造の「貯蔵蔵」など7棟が平成14（2002）年、国の登録有形文化財に登録されています。城間町にあるこの造り酒屋の名前を答えよ。

答え _____

【俵ヶ浦半島・高後崎・針尾島】3問（問題29～31）

問題29 目の前に九十九島が180度のパノラマで広がる展海峰は、春（3月下旬～4月上旬）は〇〇、秋（10月上旬～10月中旬）は〇〇が咲き誇り、大勢の人で賑わいます。〇〇に入る花の名前をそれぞれ答えよ。

答え （春） _____ （秋） _____

問題30 小高い山々が連なり、懐に長く深い湾を抱えた俵ヶ浦半島。佐世保港はこの半島の懐奥深い位置にあります。明治期、入り江の一部を埋め立て〇〇が開庁し、港を取り巻くように、日本の西海の守りを担う防衛の要が出現しました。現在も、海軍さん時代の遺構を残しています。〇〇を答えよ。

答え _____

問題31 ○○は、大正11（1922）年、旧海軍の手によって4年の歳月をかけて建設された3本の塔。高さは約136m、それぞれ300mの間隔をおいて正三角形に配置されています。○○を答えよ。

答え _____

【佐世保市街】3問（問題32～34）

問題32 戸尾市場街は大正時代から佐世保市民の台所として親しまれています。その一角は、「戦時中の○○○」と「戦後の街路整備で新たに掘られた横穴」を利用した商店が並び、「とんねる横丁」と呼ばれています。○○を答えよ。

答え _____

問題33 西蓮寺の境内にある○○は、平戸八景のひとつに数えられ、高さ約10m、横幅約20mの岩に、直径約5mと約8mの穴があいているのが特徴です。これは、数千年前に隆起し、風化などの浸食作用で穴があいたものと考えられています。○○を答えよ。

答え _____

問題34 明治32（1899）年に佐世保教会という名称で谷郷町に設立され、その後、佐世保駅近くの現在地に新しく建設することとなり、昭和6（1931）年に○○教会が完成しました。第二次世界大戦中は軍の命令により、空襲の目標にならないようにコールトールで黒く塗られた歴史もあります。○○を答えよ。

答え _____

【観光施設】6問（問題35～40）

問題35 西海国立公園 九十九島水族館 通称「海きらら」は、国立公園に指定されている九十九島の海を再現した、全国的にも数少ない○○型的水族館です。○○を答えよ。

答え _____

問題36 九十九島パールシーリゾートには、海の女王をイメージした優雅な船体の「九十九島遊覧船【a】」をはじめ、小型遊覧船「九十九島【b】」やシーカヤックなど、豊富なクルージングメニューがあります。【a】【b】に入る名称を答えよ。

答え 【a】 _____ 【b】 _____

問題37 旧日本海軍士官の集会所「佐世保水交社」跡地に、平成9（1997）年、その一部を修復して残し、建設された海上自衛隊佐世保史料館。その愛称を答えよ。

答え _____

問題38 ○○岸壁では、普段なかなか見ることのできない、海上自衛隊の艦艇が、休日・祝日に限り一般公開されます。佐世保に在泊している艦艇いずれか一隻の上甲板に乗船し、見学することができます。○○を答えよ。

答え _____

問題39 ハウステンボスの街の中は、石畳やレンガなど一つひとつの細部にまでこだわり、「古きよーロッパの街並み」を再現しており、景観の美しさを守るため、○○は一切ありません。○○を答えよ。

答え _____

問題40 ハウステンボスという名前は、オランダ語で「○○」という意味。オランダのハーグという都市にあるベアトリックス女王陛下(当時)がお住まいの宮殿「パレス ハウステンボス」を再現したことからこの名前が名付けられました。○○を答えよ。

答え _____

【食・グルメ】3問（問題41～43）

問題41 佐世保バーガーのイメージキャラクター「佐世保バーガーボーイ」と「させぼのボコちゃん」は、「それいけ！アンパンマン」の作者である○○先生が手がけたものです。佐世保らしいセーラー服姿が特徴です。○○をフルネームで答えよ。

答え _____

問題42 日露戦争時の旧日本海軍連合艦隊司令長官として知られる〇〇が、イギリス留学中に惚れ込んだビーフシチューは、佐世保ゆかりのメニューとして、平成15(2003)年、当時の海軍料理レシピ「海軍割烹術参考書」(明治41(1908)年)をもとに再現されました。〇〇に入る人物名(漢字・フルネーム)を答えよ。

答え _____

問題43 アメリカ海軍の影響で流行したステーキを、日本人の口に合うようにと誕生したのが「〇〇」です。この料理は薄切りのステーキ肉に、醤油ベースの特製ソースを絡ませ、熱々の鉄板の上でレモンをかけていただく、アメリカンムード漂う佐世保らしいメニューです。〇〇に入る料理名を答えよ。

答え _____

【物産】4問(問題44~47)

問題44 佐世保市の養殖とらふぐ生産量は、市区町村別全国2位を誇ります(平成28年農林水産省統計より)その九十九島とらふぐは、〇〇を入れた特別な飼料を与え、自然豊かな九十九島の海で育てられています。〇〇を答えよ。

答え _____

問題45 世知原町の山麓一帯は、県立自然公園に指定されており、長崎県でも雲仙に次いで冷涼で霧深く澄んだ水が豊かで、お茶の生産に適した環境にあります。世知原茶は、毎年行われているお茶の品評会では常に上位にランクされる蒸し製〇〇。色・味・香り共に揃った銘茶の品質に、高い評価を得ています。〇〇を答えよ。

答え _____

問題46 黒島の島めぐりには欠かすことのできない楽しみのひとつ〇〇。定番の黒島豆腐に黒島の新鮮野菜、お刺身はつままでもおいしい黒島のグルメです。〇〇を答えよ。

答え _____

問題47 小値賀町の納島で有名な生産品といえば〇〇ですが、生産量が少なく「幻の〇〇」と言われています。近年、小値賀本島での栽培により生産量を拡大すると共に、〇〇入りの加工品やアイスなど商品開発も行いバリエーションが広がっています。〇〇を答えよ。

答え _____

【その他】3問（問題48～50）

問題48 『「〇〇の国」暮らしを育む海舞台―浦々の四季で迎える西海物語―』〇〇に入る言葉を答えよ。

答え _____

問題49 令和6年6月に国の文化審議会において、佐世保市吉井町に所在する「【a】〇〇」を国の【b】〇〇に指定するよう、文部科学大臣に答申がなされました。【b】〇〇とは、学術的価値が高く、我が国文化の象徴となる文化財で、いわゆる「国宝」と同じ価値を持つもので、旧石器時代までさかのぼる【b】〇〇としては国内初めてのことです。【a】と【b】に入る〇〇をそれぞれ答えよ。

答え 【a】 _____ 【b】 _____

問題50 させぼ〇〇とは、佐世保市が導入している電子地域通貨のことで、佐世保市内で利用できるスマートフォン専用の支払い手段です。令和6年からは、この電子地域通貨を使用した佐世保市内の宿泊・飲食・体験など佐世保観光で使えるポイントをふるさと納税の返礼品として導入するなど、佐世保市民だけでなく市外の方にもお使いいただける地域通貨です。〇〇を答えよ。

答え _____